

### 第3号様式 別紙

#### 宿泊事業者等団体

名称	登別温泉旅館組合	
住所	北海道登別市登別温泉町60番地	
代表者氏名	組合長 南 智子	
連絡先	0143-84-3311	
構成員	<p>① <u>第一滝本館（株式会社 第一滝本館）</u></p> <p>② <u>登別グランドホテル（株式会社 登別グランドホテル）</u></p> <p>③ ホテルまほろば（トーホウリゾート株式会社）</p> <p>④ <u>登別万世閣（株式会社 萬世閣）</u></p> <p>⑤ 花鐘亭はなや（有限会社 花鐘）</p> <p>⑥ 登別温泉郷 滝乃家（株式会社 登別温泉観光ホテル滝乃家）</p> <p>⑦ 玉乃湯（株式会社 登別温泉観光ホテル滝乃家）</p> <p>⑧ <u>株式会社 ロックウェル（御やど 清水屋）</u></p> <p>⑨ 登別石水亭</p> <p>⑩ 名湯の宿パークホテル雅亭</p> <p>⑪ 望楼NOGUCHI 登別</p> <p>⑫ 旅亭 花ゆら</p> <p>⑬ 滝本イン</p> <p>⑭ ホテルゆもと登別</p> <p>（構成員14施設のうち補助金対象施設は4施設（計画時8施設））</p>	
団体事業	具体的な内容	なし
	実施時期	なし
	必要な資金の額及びその調達方法	なし
個別事	具体的な内容	パスポートカードリーダー導入 1件、客室Wifi整備 1件、トイレ洋式化 2件
	実施時期	平成28年10月1日～平成28年12月31日

業	必要な資金の額及びその調達方法	補助対象経費合計 5,706,000円 補助金合計 2,540,000円		
全体稼働率の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	64.9 (%) (84.5)	68.9 (%) (85)	85.0 (%)
	第2四半期	76.7 (%) (101.5)	79.7 (%) (102)	102.1 (%)
	第3四半期	78.2 (%) (98.5)	82.1 (%) (99)	100.6 (%)
	第4四半期	74.1 (%) (95.5)	77.4 (%) (96)	101.6 (%)
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	第1四半期についてはアジア圏の国際労働節などによる長期休暇の影響があったためインバウンドが増加傾向にあった。第2～第3四半期については鬼花火や地獄まつりなどイベントによる集客が目標達成につながった。第4四半期は年末年始や旧正月の長期休暇で観光客が増加傾向にあった。			
合計外客宿泊者数の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	64,825 (人) (3,174)	69,427 (人) (3,364)	3,974 (人)
	第2四半期	91,848 (人) (3,967)	98,368 (人) (4,205)	4,767 (人)
	第3四半期	104,088 (人) (3,719)	111,477 (人) (3,942)	5,489 (人)
	第4四半期	111,794 (人) (5,139)	120,904 (人) (5,447)	6,433 (人)
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	国のVJ事業や北海道及び登別市の海外への誘客活動により北海道の自然や食が東アジア、東南アジアから注目を浴びた事が要因と考えている。			
その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策	協会としては登別市や西胆振を中心とした地域によるプロモーション実施や、ツーリズムEXPOジャパンへの参加などの誘客活動をすすめるとともに、北海道観光振興機構と連携した関東・関西圏へのキャンペーン等を引き続き展開する予定である。事業開始前と比較すると、外国語ホームページ、パスポートカードリーダー、WIFIの整備などによって、特にFIT層が増加傾向になった。			

### 第3号様式 別紙

宿泊事業者等団体

名称	水のカムイ観光圏協議会 一般社団法人 釧路観光コンベンション協会			
住所	北海道釧路市幸町3-3			
代表者氏名	会長 中山 勝範			
連絡先	0154-31-1993			
構成員	釧路センチュリーキャッスルホテル、 <u>株阿寒リゾート ホテル阿寒湖荘</u> 、 <u>株ホテル御前水</u> 、 <u>(有)東邦館</u> 、 <u>あかん遊久の里鶴雅</u> 、 <u>あかんの森鶴雅リゾート花ゆう香</u> 、 <u>丹頂の里温泉美肌の湯赤いベレー</u> 、 <u>屈斜路プリンスホテル</u> 、HOTEL TAITO (構成員7者、うち補助対象事業者7者) (計画時9者)			
団体事業	具体的な内容	団体事業無し		
	実施時期			
	必要な資金の額及びその調達方法			
個別事業	具体的な内容	(1)Wi-Fi整備 1件、(2)トイレの洋式化 4件、 (3)サイトの多言語化 1件、(4)国際放送設備の整備 2件		
	実施時期	平成28年10月3日～12月27日		
	必要な資金の額及びその調達方法	補助対象経費合計 14,226,500円 補助金合計 5,984,000円		
全体稼働率の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	60.1 (%) (64.2)	68.2 (%) (69.5)	66.4 (%)
	第2四半期	67.5 (%) (65.5)	76.7 (%) (71)	74.2 (%)
	第3四半期	57.4 (%) (64.3)	66.1 (%) (68.4)	63.5 (%)
	第4四半期	65.4 (%) (63.6)	69.9 (%) (68.5)	65.1 (%)

<p>目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)</p>	<p>・国内観光客の減少をあげているホテルが3件、数字的伸びは少ないが稼働はほぼ同数で利益は上がったホテルが1件あった。</p>			
<p>合計外客宿泊者数の目標及び実績値</p>		<p>&lt;事業開始前&gt;</p>	<p>&lt;目標&gt;</p>	<p>&lt;実績値&gt;</p>
	<p>第1四半期</p>	<p>23,249 (人) (5,712)</p>	<p>23,849 (人) (6,149)</p>	<p>6,852 (人)</p>
	<p>第2四半期</p>	<p>44,766 (人) (8,506)</p>	<p>44,408 (人) (9,608)</p>	<p>9,248 (人)</p>
	<p>第3四半期</p>	<p>20,242 (人) (8,962)</p>	<p>21,747 (人) (9,697)</p>	<p>10,276 (人)</p>
	<p>第4四半期</p>	<p>14,178 (人) (13,797)</p>	<p>15,673 (人) (14,773)</p>	<p>19,860 (人)</p>
<p>目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)</p>	<p>アジア、主に台湾の集客増により達成しているホテルが多い。</p>			
<p>その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策</p>	<p>今年度について、インバウンドの集客については概ね目標を達成している。 ホテル別でも、前年比では7件中6件が増・もしくは微増に転じており、継続した増につながるような施策が必要である。 その点、宿泊稼働率に影を落としたのは国内観光客の減少であり、国内観光客対策が必要である。 当地は8月より関西路線のLCCが就航予定であり、LCCで訪れる観光客対応策について当市関係団体一丸となって取り組んでいる。 関西圏のLCCにより、国内・国外あわせての観光客が見込まれ、より一層の集客に取り組む所存である。</p>			

### 第3号様式 別紙

#### 宿泊事業者等団体

名称	知床温泉旅館協同組合			
住所	北海道斜里郡斜里町ウトロ西186番地			
代表者氏名	桑島大介			
連絡先	0152-24-2639			
構成員	知床プリンスホテル風なみ季 知床第一ホテル ホテル知床 季風クラブ知床 夕陽のあたる家 知床ノーブルホテル 旅館つくだ荘 国民宿舎 桂田 知床グランドホテル北こぶし (構成員9社、うち補助対象者8社、計画時9社)			
団体事業	具体的な内容	実施なし		
	実施時期	実施なし		
	必要な資金の額及びその調達方法	実施なし		
個別事業	具体的な内容	1) Wi-Fi整備 6件 (2) トイレの洋式化 2件 (3) サイトの多言語化 1件 (4) 国際放送設備の整備 1件		
	実施時期	平成28年10月7日～平成28年12月9日		
	必要な資金の額及びその調達方法	補助対象経費 10,366,782円 補助金合計 4,778,000円		
全体稼働率の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	48,1 (%) (43.1%)	51,0 (%) (45.3%)	43.2 (%)
	第2四半期	83,0 (%) (73.4%)	85,1 (%) (75.3%)	76.7 (%)

	第3四半期	35,3 (%) (30.8%)	37,1 (%) (32,3%)	31.3 (%)
	第4四半期	28,3 (%) (23.6%)	31,2 (%) (25,9%)	26 (%)
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	<p>全体的には、昨年度実績を上回ったが、目標値までは届かなかった。大きな要因としては、インバウンドの団体減（特に花観光時期の5月）が挙げられるが、FITは確実に伸びてきている。又、国内の需要も前年より微増であった。</p> <p>月別では7月の稼働が良かった。この要因は連泊者が増えているためと思われる。</p>			
合計外客宿泊者数の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	6,903 (人) (6,429)	8,256 (人) 7,678	6,629 (人)
	第2四半期	10,101 (人) (9,063)	11,455 (人) 10,000	12111 (人)
	第3四半期	8,521 (人) (7,899)	10,464 (人) 9,700	8720 (人)
	第4四半期	11,489 (人) (9,079)	13,936 (人) 11,000	10,026 (人)
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	<p>こちらも稼働率同様、昨年度実績を上回ったが、目標値までは届かなかった。大きな要因としては、インバウンドの団体減（特に花観光時期の5月）が挙げられる。</p>			
その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確実にFITは伸びている。</li> <li>・冬季間のインバウンド入込は全体の30%を占めている。</li> <li>・今後は各施設直販（HP等）にも積極的に取り組み、インバウンドの取り込みを実施したい。又、冬季間はまだ伸びしろがあるとおもわれるのでプロモーション等を実施する。</li> </ul>			